

目 次

はじめに	1
第1章 チャベス政権登場の背景	3
1. 政治的背景	3
2. 経済・社会的背景	5
第2章 チャベス政権の特質	11
1. ネオポピュリズム	11
2. 革命政権	12
3. 軍・民協同体制	13
4. 参加型民主主義	14
5. 目的は手段を正当化する	15
第3章 「ボリバル革命」	17
1. 「ボリバル革命」とは	17
2. その法的枠組み	19
第4章 同政権の基本的政策	23
1. 経済社会開発計画	23
(1) 経済の均衡	23
(2) 社会の均衡	26
(3) 政治の均衡	26
(4) 領土の均衡	26
(5) 国際的均衡	27
2. 現実にとられた政策	28
(1) 政治面	28
(2) 経済・社会政策	32
(3) 対外政策	35

第5章 「平和的、民主的革命」は可能か	37
第6章 今後の課題と展望	41
1. チャベス政権の功罪	41
2. チャベス政権の課題	42
3. チャベス政権の展望	44
(1) 原油の国際価格	44
(2) 内輸もめ	44
(3) ボリバル革命の輸出	45
(4) 腐敗・汚職	45
おわりに	47